

立体模様製造方法

発明の名称 「立体模様製造方法」
特許番号 特許第6986294号
出願人 福島県

【主な特徴】

立体模様が個々に分離しているか一帯に連続しているかにかかわらず、所望する立体模様を短時間で簡単に製造し、そのまま一括して物品への貼り付けと塗装が行える立体模様の製造方法です。

【従来技術の課題・問題点】

平面を彫り込むか、肉付けし盛り上げるかして起伏を与えて凹凸模様を表現する造形方法は、古くから様々な美術工芸分野に存在しますが、従来の方は、熟練した技術者による高度な技術や多くの材料を用いた手作業を必要とします。

【課題解決のポイント】

熱溶解型3Dプリンタを用いて立体模様を造形することにより、立体模様を簡単かつ再現性よく効率的に繰り返し製作できることが特徴です。

【技術の概要】

立体模様製造方法は、可撓性のある薄型シート上に熱可塑性樹脂で模様を出力(図1)し、立体模様シート(図2)を成形します。この立体模様シートごと素地に接着し、塗装及び加飾が可能です。

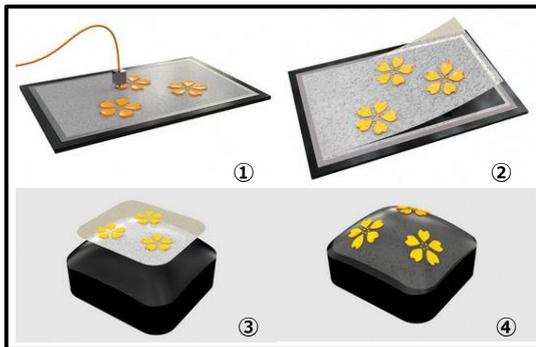


図1 ①薄型シートに樹脂で模様を出力 ②薄型シートごと模様をはがす
③薄型シートごと素地に貼り付け ④塗装を行い立体加飾が完成



図2 立体模様シート

- 実施許諾 要相談
- 共同研究等 可能
- 事業化の実績 なし

連絡先：福島県ハイテクプラザ 産学連携科 024-959-1741